2018年度あみ中国ブロック研修会 in 岩国

私たちの社会が進む道~君は挑む私は闘う~



Profile

大熊 一夫 氏

ジャーナリスト、東大(科学史科学哲学)卒、元朝日新聞記者・大阪大学大学院教授(国立大学初の福祉系講座初代教授)。1970年に私立精神病院にアルコール依存症を装って入院、『ルポ・精神病棟』を新聞に連載、鉄格子の内側の虐待を白日のもとに。『ルポ・精神病棟』(朝日新聞社)、『精神病院を捨てたイタリア捨てない日本』(岩波書店)など著書多数。2008年フランコ・バザーリア財団からバザーリア賞を授与される。

2019 3.30 SAT $10:00 \sim 16:00$

【定員】70名

【会場】

岩国市民文化会館 第一研修室

【臨時駐車場】 麻里布小学校 グラウンド

■開催にあたって

精神障害を負った事で、今までの生き方と大きく転換せざるをえない方は数多くいるとおもいます。 バリバリ仕事をしてきたのに、障害によって療養せざるをえなくなり、そんな自分に引け目を感じ、人と の交流を断ち、引きこもり生活に・・・などなど。

過去のつらい体験や体調を崩すリスクから、新しいことに挑戦することが怖くなっている方もいるのではないでしょうか。しかし、人は社会で生きていく生き物です。どんな状況であったとしても、新しいことに挑戦する勇気を持ち続けてほしいと願っています。

そして、その勇気ある決断を後押しできるように、私たちは、この国の精神保健福祉のあり方を変えていくために闘い続けていきます。

本研修会では、障害を負ったご本人が絶望から這い上がり、障害と共に生きる「第2の人生」を見つけ、新たなことに挑戦する勇気を見出す機会にすると同時に、私たちは、日本の精神保健福祉を変えていくために、それぞれの立場で闘い続けていく事の大切さを学ぶ機会にできたらと考えています。

当日プログラム	
10:00 ~	開会の挨拶
10:05 ~(25分)	あみ活動紹介 講師 吉村 純広(地域生活支援センター トライアングル)
10:30 ~ (90分)	基調講演 「精神病院のない社会」 講師 大熊 一夫 氏(ジャーナリスト)
12:00 ~ (60分)	昼休憩
13:00 ~ (45分)	当事者発表
14:00 ~(120分)	セッション 講師 大熊 一夫 氏(ジャーナリスト) 田中 直樹 氏(あおば福祉会・あみ副代表) 村上 雅一(就労継続支援B型事業所 よこやま工房)
16:00 ~	閉会の挨拶

《2018年度あみ中国ブロック研修会in岩国 参加申込書》 〆切:3月2日(土曜)					
(フリガナ) 氏名		所属			
連絡先	都 道 府 県			TEL:	
				FAX:	
区分	□ 会員・賛助会員(1,000円)□非会員(1,500円)□当事者・家族・学生(500円)		弁当 (600円 お茶付)	口希望する 口希望しない	

社会福祉法人 ビタ・フェリーチェ

地域生活支援センタートライアングル(担当:吉村・元岡)

TEL: 0827-44-3244 FAX: 0827-44-3245